

科目名	専門演習Ⅲ Seminar III						
科目担当者	渡邊 浩司 WATANABE Koji						
単位数	4	配当年次	4年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分] 他学部他学科履修	法学部・法律学科 [専門教育科目 演習] 他学部他学科履修×				ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)	
授業の概要	卒業論文のテーマを選定し、各自そのテーマについての実態の検証と今後の見直しを行いながら卒業論文を仕上げます。 また、必要に応じ現地調査や関係機関へのヒアリングを行い、完成度を高めていきます。						
授業の到達目標	① 卒業論文の題目を決め論旨を作成。 ② 卒業論文の構成を目次の作成を通して立案。 ③ 上記を踏まえて卒業論文を完成。						
授業計画・内容	1	卒業論文・研究方法などについてのガイダンス	16	卒業論文発表・作成指導			
	2	研究テーマのリサーチ	17	卒業論文発表・作成指導			
	3	研究テーマのリサーチ	18	卒業論文発表・作成指導			
	4	研究テーマのリサーチ	19	卒業論文発表・作成指導			
	5	卒業論文研究計画案作成	20	卒業論文発表・作成指導			
	6	卒業論文研究計画案作成	21	卒業論文発表・作成指導			
	7	卒業論文研究計画案作成	22	卒業論文発表・作成指導			
	8	卒業論文研究計画案作成	23	卒業論文発表・作成指導			
	9	卒業論文研究計画案作成	24	卒業論文発表・作成指導			
	10	卒業論文研究計画の発表	25	卒業論文発表・作成指導			
	11	卒業論文研究計画の発表	26	卒業論文発表・作成指導			
	12	卒業論文研究計画の発表	27	卒業論文発表・作成指導			
	13	卒業論文素案作成	28	卒業論文発表・作成指導			
	14	卒業論文素案作成	29	卒業論文発表・作成指導			
	15	卒業論文素案作成	30	卒業論文提出			
授業外学修 (事前学修)	卒業論文の構成立案とそれに基づく執筆を行う。(全体で 120 時間程度)						
授業外学修 (事後学修)							
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	卒業論文の題目決定と論旨作成				20%	①	
卒業論文構成の立案と担当教員との面談協議				20%	②		
卒業論文作成				60%	③		
成績評価基準	秀：(評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点 80 点～89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点 70 点～79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点 60 点～69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	なし(各自のテーマに合わせて指示します。)						
参考文献	必要に応じて適宜紹介します。						
その他							